

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 7 部門第 1 区分
【発行日】令和 6 年 11 月 7 日(2024.11.7)

【公開番号】特開 2024-120986(P2024-120986A)
【公開日】令和 6 年 9 月 5 日(2024.9.5)
【年通号数】公開公報(特許)2024-167
【出願番号】特願 2024-107276(P2024-107276)
【国際特許分類】

H 0 1 M 10/6556(2014.01)

10

H 0 1 M 10/613(2014.01)

H 0 1 M 10/625(2014.01)

H 0 1 M 10/647(2014.01)

H 0 1 M 10/6568(2014.01)

H 0 1 M 50/204(2021.01)

【F I】

H 0 1 M 10/6556

H 0 1 M 10/613

H 0 1 M 10/625

H 0 1 M 10/647

20

H 0 1 M 10/6568

H 0 1 M 50/204 4 0 1 H

【手続補正書】

【提出日】令和 6 年 10 月 29 日(2024.10.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

30

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の蓄電セルを含む第 1 セル群および第 2 セル群、ならびに前記第 1 セル群と前記第 2 セル群との間に配置された中間部材を含む蓄電スタックと、
底壁部と、

前記第 1 セル群と前記底壁部との間に配置された第 1 熱伝導部材と、

前記第 2 セル群と前記底壁部との間に配置された第 2 熱伝導部材と、を備え、
前記第 1 熱伝導部材および前記第 2 熱伝導部材は、前記中間部材の下面と接しており、
前記第 1 熱伝導部材と前記中間部材とが互いに接触する領域、および、前記第 2 熱伝導部材と前記中間部材とが互いに接触する領域は、互いに離隔している、蓄電装置。

40

【請求項 2】

前記第 1 熱伝導部材および前記第 2 熱伝導部材は、接着剤であり、
前記第 1 熱伝導部材は、前記第 1 セル群および前記中間部材を前記底壁部に接着固定して
おり、
前記第 2 熱伝導部材は、前記第 2 セル群および前記中間部材を前記底壁部に接着固定して
いる、請求項 1 に記載の蓄電装置。

【請求項 3】

前記底壁部に設けられた冷却器をさらに備える、請求項 1 または請求項 2 に記載の蓄電装置。

50